



《山羊とピアノ》
ポール・スポナー&マット・スミス 1997年

《船後のボードー鳥》
ポール・スポナー&マット・スミス 1998年

《茶室からきたライター》
キース・ニューステッド 2013年

《グリーンボール》
ポール・スポナー&マット・スミス 1997年

《アヌビスの手品》
ポール・スポナー&マット・スミス 1998年

《スパゲティを食う男》
ポール・スポナー&マット・スミス 1999年

《傷ついたミルク》
ポール・スポナー&マット・スミス 1994年

2021
6.26 → 9.5

開館時間 9:30-17:00(入館は16:30まで) ※会期中無休
会場 秋田県立近代美術館 5階展示室
観覧料 一般 1,000円(800円) / 高・大学生 600円(500円)
 ※中学生以下無料 ※高・大学生料金は要学生証提示
 ※()内は前売り・20名以上の団体料金 ※障害者手帳提示の方・介添者1名まで半額

リピーター割 本展の半券提示で100円引き ※他の割引との併用は不可

主催 ●カラクリ展実行委員会(秋田県立近代美術館・ABS秋田放送)
 企画協力 ●株式会社MOLEN
 後援 ●横手市、横手市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、産経新聞社秋田支局、河北新報社、日本経済新聞社秋田支局、横手経済新聞、NHK秋田放送局、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、横手がまくらFM、エフエムゆーとびあ、FMはなび

新型コロナウイルスの感染拡大状況により内容を変更する場合がございます。

秋田県立近代美術館 
 〒013-0064 横手市赤坂字富ヶ沢62-46(秋田ふるさと村内)
 TEL:0182-33-8855 FAX:0182-33-8858
 E-mail:akitamma@rnac.ne.jp Twitter:@akitamma

全作品
撮影OK
SNSの
投稿もOK

©Paul Spooner ©Matt Smith ©Keith Newstead

カラクリ展

動くしくみがわがり

ハンドルを回すと、おもしろい動きをくり返す西洋のカラクリ人形を「オートマタ」とよびます。この展覧会では、オートマタのカラクリがどのようなしくみで動いているかを、じっくりと見ることができます。

木や金属棒、ベルトなどで作られたカラクリは、いかにシンプルなのですが、回す力はいったいどのように伝わって、上下や左右に変化するおもしろい動きになるのでしょうか？

今年の夏は、展覧会場に飾られた約140点のオートマタ作品と資料や機械の模型から、いろいろなカラクリが動く秘密を見つけてみませんか！

コミカルで精度の高い動作のオートマタで人気を博しているイギリスのポール・スプーナーやキース・ニューステッドらの作品と、緻密なカラクリで話題となった鈴木完吾の「書き時計」をご紹介します。

※全作品撮影可能(三脚・フラッシュの使用は禁止、長時間の動画撮影はご遠慮ください)



書き時計 鈴木完吾 2016年

主な作家紹介

【ポール・スプーナー】 Paul Spooner

1948年イギリス生まれ。幼少の頃から機械に興味を持ち、ランカスター芸術大学、カーティフ芸術大学、ゴールドスミス・カレッジで学んだ後、代表作《アヌビス》を発表。各方面で大きな評価を受けており、現代オートマタを代表する作家として知られている。

【マット・スミス】 Matt Smith

1965年イギリス生まれ。エンジニアを志していたがファルマス芸術大学で美術を学ぶかたわら、からくり作家として活動を始める。1986年ポール・スプーナーとともに「Fourteen Balls Toy Co.」を設立。作品の多くはポール・スプーナーとともに共同制作している。

【キース・ニューステッド】 Keith Newstead

1956年イギリス生まれ。芸術大学でグラフィックデザインを学んだ後、フィンランドに移り、グラフィックデザイナーとして活躍。帰国後は、ロンドンでジュエリーデザイナーとして働くかたわらバイク便のドライバーを10年続けたユニークな経歴の持ち主。特異な才能と表現力により高い評価を受けている。

【鈴木完吾】 Kango Suzuki

1993年宮城県生まれ。東北芸術工科大学プロダクトデザイン学科卒業。卒業制作で木製のカラクリ時計に現在時刻を書かせる《書き時計》を発表し話題となる。現在は展覧会への出展や講演会、シチズン社的美しすぎる耐久試験への協力など、からくり時計作家として多岐にわたり活躍中。

前売り券
プレイガイド

- ☆販売所：秋田県立近代美術館、秋田ふるさと村、さきかけニュースカフェ、ローソンチケット(Lコード:21950)、チケットぴあ(Pコード:685-624)、caoca広場サービスカウンター、県庁地下売店
- ☆前売り券販売期間：2021年5月15日(土)～6月25日(金)
- ☆前売り券に関するお問い合わせ：ABS秋田放送事業局企画事業部 TEL 018-826-8500(平日9:30～17:00、土日祝休)



イカルス キース・ニューステッド 制作年不詳



ドラゴン キース・ニューステッド 制作年不詳

手荒いもてなし
ポール・スプーナー&マット・スミス
2000年



釘打は難しい ポール・スプーナー& マット・スミス 1993年

関連イベント

◆スペシャルトーク：「『書き時計』作者・鈴木完吾さんによるスペシャルトーク」

ゲスト：鈴木完吾さん(からくり時計作家)
日 時：7月18日(日)①11:00～、②14:00～(各60分程度)
会 場：秋田県立近代美術館 5階展示室(予定)
要事前申込、参加無料(展覧会の当日観覧券が必要)

◆トークセッション：「ABSアナウンサーと当館学芸員によるトークセッション」

日 時：(1回目)7月3日(土) (2回目)8月14日(土)
①11:00～、②14:00～(各30分程度)
会 場：秋田県立近代美術館 6階研修室
要事前申込、参加無料(展覧会の当日観覧券が必要)

◆記念ワークショップ：「カラクリボックスをつくってみよう！」

講 師：当館学芸員
日 時：(1回目)7月31日(土) (2回目)8月9日(月・休)
①10:00～、②13:30～(各60分程度)
会 場：秋田県立近代美術館 5階中央ホール
事前申込不要、参加料 100円(小学校低学年以下は要保護者同伴)

©Paul Spooner ©Matt Smith ©Keith Newstead ©鈴木完吾

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、内容を変更する場合がございます。美術館HPや本展特設HP等で最新情報をご確認の上、お出掛けください。

秋田県立近代美術館

〒013-0064
秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46
(秋田ふるさと村内)
TEL:0182-33-8855 FAX:0182-33-8858
E-mail:akitamma@rnac.ne.jp
Twitter:@akitamma
美術館ホームページは「秋田県立近代美術館」で検索!

交通のご案内

- JRとバス
JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車
- 乗用車
秋田自動車道 横手IC(インターチェンジ)より3分
※車いす対応駐車場がございます。ご利用の際は美術館にお電話ください。
- 高速バス
高速バス湯沢・秋田線「横手IC入口」下車、徒歩10分
※「横手IC入口」は、秋田行きは乗車のみ、湯沢行きは降車のみです。

